校長室から・・・season3 NO31. R3.8.2

7月28日から陸上競技部が福井県で行われた全国高校総体に出場しました。山口選手のハンマー投はあと一歩予選通

過標準記録に届かず予選敗退。酒井選手の400mHは豪雨のため開始時間が1時間遅れましたが、無事出場でき、予選5着で敗退。8台目の合わせ方が課題のようです。最終日の円盤投に山口選手が臨みました。予選を12番目のぎりざりで通過、決勝に期待を抱かせましたが、3投目までの結果で9番目で入賞ならず。ランキング上位だったので、本人も期待感があったと思いますが残念な結果に終わりました。陸上の出場選手2名は2年生。今年の経験を踏まえて来年の勝負に向けて頑張ってください。お疲れ様でした。

また美術部の全国高等学校総合文化祭は7月31日に和歌山県で開幕。昨年度県代表となった作品を出展し、各県の出展作品者との意見交換をしたり(後日リモートで)、レポートを作成したりと忙しい内容が組み込まれていました。しっかりと他の素晴らしい作品を見て表現の仕方を学んできたようです。

吹奏楽部は県コンクール東播地区大会に臨みました。1年生が多数入部し、高校A部門(大編成)に出場。 思うように練習が進まない中、3年生を中心に結束力を高め、全員でコンクールに臨み地区代表には選ばれませんでしたが金賞となる熱演だったそうです。昨年度の中止を受け、今年3月に卒業した73回生の分も演奏してくれたと思います。お疲れ様でした。

生活科学科2年生地方創生班は「ご当地絶品!うまいもん甲子園」にチャレンジし、「ねぎもちっとホットク」班 (北山さん、大東さん、佃さん)が書類審査を通過し、8月23日に近畿エリア選抜大会にてプレゼンをするそうです。ホットクという韓国のお菓子の生地にもち麦を使用し具材はねぎみそです。本来なら岩津ねぎを使用したかったとのことでしたが時期的になかったということで今後に向けてさらに進化させていってほしいと思います。また、生活科学科3年地方創生班が取り組んだマルヤナギさんとの共同開発商品「スープで食べるもち麦和だ

しカレー」の販売を記念したイベントが8月9日やしろショッピングパークBioで行われるそうです。その案内が広報誌「かとう」に掲載(左)されていました。また、JAみのり広報誌「MINORI」8月号には篠原桜花さんと西田百音さんの「夏野菜たっぷりカボチャカレー」のレシピが紹介(右)されていました。30日・31日には加古川ヤマトヤシキで校外販売を実施させていただきました(下)。今回もなかなか好評だったようで、生徒たちも自信になったのではないでしょうか。こういった経験を積ませていただけることに感謝し、さらに精

社高等学校生活科学科の生徒たちがもち妻の新商品を株式会社マルヤナギ小倉屋と共同開発 社高等学校生活科学科の課題研究の表す。 ない程度で地方割生を専攻する生 たちが、加度本度もちまりの消費 拡大や市内最重の活性化を目的に 活動を始めて、今年で3年日になります。 生計1月から株式会社マルヤナギ 小倉屋ともち妻の新商品の共同開発に着手しました。学生ならではの視点でアンケートの分析 などを行い、もち妻の新商品の共同開発に着手しました。学生ならではの視点でアンマケートの分析 などを行い、もちまに合うカレー株のスープに出 大名本が打スープで度べるもち妻 和だしカ レード等常とました。また、もち妻の健康価値を 多くの方に知っていただまたいと、バッケージ には弊学的概要に基づいたもち妻のはたらきが 赤されています。 なお、8月9日用には、社高等学校生活科学科の 生徒たちによる販売会がやしろショッピング バーク目ので行われます。

進していってください。また学校内で家庭科技術検定を頑張っている生徒もおり、連日その課題に取り組んでいます。休業中も生徒たちはそれぞれの目標に向かって頑張っています。

8月1日には、男女バスケットの東播リーグ戦を見に行ってきました。先日のウインターカップ東播地区予選を突破し、県大会にコマを進めたということと3年生で頑張っている生徒がいるということでその様子を見てきました。男子は非常に人数が少ない中、初心者も多くまだまだこれからのチームですが、昨年度、



男女ともに県大会出場を果たしたことが良い影響を与えているようです。男子は北条高校で明石商業高校と





対戦。一生懸命にひたむきにプレーする様子からまとまりの良さが感じられ、いいゲーム運びでした。全体のレベルアップは必要ですが、このまとまりの良さを生かして今後も頑張っていってほしいですね。一方女子は、人数も経験者も多くなり、レベルが上がってきています。東播でもベスト4を常に狙えるところまで来ており、県大

会でも活躍が期待されるようになってきました。ここからはレギュラー陣と控えの選手の力の差を詰めていくことが大切ですし、全体で県大会を勝ち上がっていくイメージの共有が必要になってきます。どのように試合が動

いているのか、自分は何をすれがよいのか、意識を高めていかねばなりません。チームとしての目標を定め、全員で共有して、さらなる飛躍を目指していきましょう。



8月2日からはオープン ハイスクール週間。最初





は生活科学科です。140名を超える中学生に集まっていただきました。最初から1教室20名程度に分かれた6教室に入っていただき、学校紹介ビデオを見ていただき、その後学科紹介から保育、調理等の実技を一緒に楽しんでもらったり、見てもらったりして生徒が内容を伝えました。男子生徒も数名含まれており、家庭科への関心の高さをうかがわせてくれました。

8月2日からはまん延防止等重点措置が兵庫県に発令されました。対象地域は北播には当たりませんが、新規感染者の数が増えてきていることは事実です。ワクチン接種も進んでは来ていますが、今後も先行きが見えてきません。密を避ける行動とともに、マスクの着用など個人でできることをしっかりとして感染防止の意識を高めておくしか手はありません。部活動では試合やコンクール等での移動もあろうかと思いますが、十分に感染防止対策を取り、臨んでほしいと思います。最終的には個人の意識です。今の活動を続けることができるように健康管理の意識を高め生活をしていきましょう。

※8月3日の体育科オープンハイスクールにつきましては、悪天候のため中止し、4日に順延とさせていただきました。連絡が遅くなり、ご迷惑をおかけしたこと、この場をお借りしてお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。